

栃木県高等学校等修学資金貸付金・未収金債権回収業務委託公募型プロポーザル審査基準

	審査項目	評価の着眼点	評価点
1	業務基本方針	事業者が提案する業務方針について、本業務委託の目的に合致しているか。	50
2	業務執行体制	<p>事業者が安定した経営基盤を有しているか。</p> <p>事業者が委託業務を遂行するにあたって、効果的・効率的な体制を有しているか。</p> <p>事業者が委託業務に必要な知識及び経験を有する人材を十分に有しているか。</p> <p>法令遵守についての社内教育・研修体制が充実しているか。</p>	100
3	業務実績	債権回収業における実績は十分か。	80
4	業務実施方法	<p>回収目標が適切か。</p> <p>回収の方法は目標値を達成するために適切であるか。また、その回収方法を選択する理由が明白であるか。</p> <p>委託料の設定は適切か。</p> <p>債務者の利便性(コンビニエンスストアやATMでの納付、分割納付の手続き、納付に関する手数料等)は確保されているか。</p> <p>福祉的観点からの配慮(債務者の経済・就労状況の把握など)がされているか。</p> <p>個人情報の管理体制は十分に確保されているか。</p> <p>トラブル発生時の対応は十分に準備されているか。</p> <p>県への情報のフィードバックは可能か。</p>	220
5	その他	<p>県の回収業務に関する助言(研修会など)について積極的に実施できるか。</p> <p>意欲・熱意は十分か。</p>	50
合計			500